

被害防除計画書

該当事項に○をし、必要事項を記載し、下記の空欄にその内容を詳しく記載する。また、事業計画図面等で場所を記入する。なお、被害の恐れがない場合はその理由を記載する。

1 申請に係る農地の転用行為により土砂の流失又は崩壊その他の災害を発生させる恐れを生じさせないための対策。ガス、粉塵又は鉱煙の発生、湧水、捨石等により周辺の農地の営農条件に支障を生じさせないための対策

(1) 申請地の造成計画の内容

ア 盛り土を行なう。 (最高 m、最低 m)

イ 切り土を行なう。 (最高 m、最低 m)

ウ 現状のままで利用する。

土地が低い時には土を入れるので(ア)にチェックし、mを記入

(2) 上記(1)に伴う被害防除策

ア 土地留め工事をする。

イ 擁壁を設ける。

ウ 法面保護をする。

エ 緩衝地を設ける。

オ 防護柵を設ける。

ア、イ、ウ、エ、オのいずれかにチェックした場合は施設配置図に書き入れる。

カ その他。(その他に○をした場合はその内容を以下に詳しく記載する。)

※ 被害防除策の内容又は被害の恐れがない理由。
周辺に、現在耕作している農地等がない為。

2 周辺の農地の日照、通風等に支障を及ぼす恐れを生じさせないための対策。

(1) 緑地・緩衝地を設ける。(幅 m程度)

(2) 建物の高さを加減する。(高さ m程度)

(3) 隣接農地への通路を確保する。

カ その他。(その他に○をした場合はその内容を以下に詳しく記載する。)

※ 被害防除策の内容又は被害の恐れがない理由。
周辺農地は、現在耕作されていないため

3、排水計画 (該当事項に○をする。)

建築する場所の排水計画等を記入

(1) 用水計画 公共上水道、ロ 地下水汲み上げ、ハ その他 ())

(2) 雨水排水 溜め桧、ロ 貯水池、ハ 水路放流、 自然流下

(3) 汚水処理 合併浄化槽、ロ 浄化槽、ハ 汲み取り、ニ その他 ())

(4) 生活雑排水 合併浄化槽、ロ 溜め桧、ハ その他 ())

被害防除に関する誓約書

今回私が下記農地を転用するにあたっては、別紙被害防除計画書により被害防除に努めるとともに、仮に隣接の農地等に被害が発生する恐れが生じた場合、又は、被害が発生した場合は、別紙被害防除計画書に関わらず、その防除について万全の措置をいたします。

なお、隣接土地所有者等から苦情等があった場合は、自らの責任で誠意をもって対処いたします。

記

転用する農地の所在（地番まで記入、複数の場合は〇〇他計〇筆と記入してもよい。）

鹿児島県熊毛郡屋久島町

尾之間字〇〇123番45

地番は、登記簿通りに記入。
「〇〇—〇〇」と書かない。

平成 年 月 日

住所も、住民票通りに記入する。

住 所 屋久島町尾之間67番地8

転用事業者

㊞